

<日中戦争対立の原因>

昭和4年(一九二九年)1月25日-28日の中野正剛・第五六回帝国議

会予算委員会における満州某重大事件質問 (2)

張作霖爆殺事件の質疑応答・第六五回帝国議会予算委員会

○ 田中国務大臣

只今ノ声明ハ、各国トモ大イニ喜ンデ、此才蔭デ京津地方ガ戦乱ノ巷ニナラナカッタ云フコトヲ認メテ居リマス、又之ニツイテアハ其当時ノ北京ノ政府ノ方ニハ、斯様ナ事態ガ生ズル場合ニハ、斯様ナ措置ヲ執ラナクチャナラメト云フコトモ予メ言ウテアリマス、而シテ此声明アツタ望、私ハ満洲ノ兵乱ヲ防ギ得タト信ジテ居リ、京津地方ガ戦乱ノ巷ニナラナカッタ云フコトヲ私ハ信ジテ居リマス、

而シテ満洲ニ於ケル此事態ハ、此声明ニ依テ満洲ノ治安モ維持サレタト心得テ居リマス、而シテ今日ノ満洲ノ治安ガ私ハ紊レテ居ルトモ思ヒマセヌ、国民的感情ト云フコトハ色々出来事ノアル為ニ、感情ノ疎隔ト云フモノガ起ルコトハ是ハ事実デアリマスケレドモ、大体ニ於テ満洲ノ治安ハ厳然ト維持サレテ居ルト斯ウ思ッテ居リマス

○ 中野委員

総理大臣ハ左様ニ仰セラレマスガ、其際列国ノ中カラ日本ニ対シテ、日本ノ眞意ニ対スル或種ノ問合セトカ、又日本ノ行動ニ対スル一種ノ抗議ニ近キヤウナモノガ伝ヘラレテ、総理大臣兼外務大臣ハ之ニ対応サレタコトハナイデセウカ

○ 田中国務大臣

ソレハアリマセヌ、之ヲ致ス前ニハ各国ノ主ナ大使等ニハチャント説明ヲシテ置イタノデアリマス、列国カラ何等抗議ヲ受ケタコトハアリマセヌ

○ 中野委員

政府が五月十八日一所謂治安維持ノ声明ヲ為サレタ時ニハ世界ノ世論ハ非常ノ驚異ヲ以テ之ヲ迎ヘラレタヤウニ私ハ見テ居ルノデアリマス、アア云フ際ニハ何カ問合せナリ圧迫ナリ、サウ云フモノガアリハセヌカト私ハ思フノデアリマス、ソレガ無イト仰シヤルノデスガ、五月十八日ニ声明ガサレ、其翌日アメリカノ國務卿「ケケログ」氏ハ華盛頓ノ新聞記者會議ニ於テ斯様ナ事ヲ申シテ居リマス、

「米国ハ日本ノ声明ニ關シテ何等ノ相談ヲ受ケルコトガナカッタ、而シテ米国ハ滿洲ヲ以テ支那ノ領土ト認メ、且日本ガ滿洲ニ於テ特殊ノ勢力範圍ヲ有スルトノ意見ヲ承服スルモノデナイ」、斯様ナ声明ヲ為シタノデアリマスガ、是ハアメリカ中ノ新聞ニ伝ヘラレ、日本ニモ伝ヘラレテ、世界ニモ反響ヲ及ボシタノデアリマスガ、日本ノ声明ニ關シテハ何等ノ相談ヲ受ケナカッタ書イテアリマス、アナタハ相談シタト仰シヤルガ、向フハ受ケナカッタ書イテアル、是ハドウ云フ行違ヒデアリマスカ

○ 田中国務大臣

只今ノ中野君ノ「ケログ」氏ノ事ハ、ソレハ新聞ニ誤リ伝ヘラレクモノダト「ケログ」氏ガ訂正シテ居リマス

〔此時發言スル者多シ〕

○ 中野委員

違ヒマス、此「ケログ」氏ノ声明ガ日本ニ於テ非常ナ緊張ヲ以テ迎ヘラレタ時ニ、御承知ノ通りニ、貴方ノ言ハレル通りニアメリカノ國務省ハ「ケログ」氏ノ声明ガ日本ニ對シテ間違ッタ印象ヲ与ヘハシナカッタカト云フ心配ノ下ニ公文書ヲ発表シタ、

所謂取消ト云フノハ、斯ウ云フ文句デ、内容ハ取消シデハアリマセヌ、國務省ノ声明ハ、「ケログ」氏ハ先週新聞記者團ト非公式ノ會談ニ於テ、単ニ米国ハ滿洲ヲ以テ常ニ支那ノ領土ト思惟シテ采ト云フ事、及石井「ランシング」協定ハ既ニ廢棄セラレタ、同時ニ遼東半島ニ於ケル日本ノ權利ト南滿洲織道ノ租借權ハ米国モ之ヲ認メル、是ガ声明デアリマスガ、滿洲ヲ以テ支那ノ領土ト……(此時發言スル者多シ)

「ケログ」氏ノ前日ノ声明ハ滿洲ヲ以テ支那ノ領土ト認メ、且日本ガ滿洲ニ於ケル特

殊ノ勢力範囲ヲ有スルトノ意見ヲ承服スルモノデナイト「ケロッグ」氏ガ言ツタ、

其次ニ国務省ガ声明シタノハ同ジ事ヲ言ツテ居ル、米国ハ満洲ヲ以テ常ニ支那ノ領土ト認メ、石井「ランシング」協定ハ既ニ廃棄セラレタ、アノ緊張シタル満洲ノ時局ニ對シテハ、当局者ガ大ニ憂慮セラレテ声明サレタ其根本ノ氣持ハ能ク分ル、

然ルニアメリカハ突如トシテ、日本ハ満洲ヲ日本ノ領土トハ主張シナイノニ、亜米利加ガ何ノ為ニ斯様ナ事ヲ言フカ、私ハアメリカノ言ヒ方ニ付テ甚ダ心得ナイト思フノデアリマスガ、国務省ノ取消ハ、国務省ノ取消其物が重ネテ満洲ハ支那ノ領土デアル、石井「ランシング」協定ガ無クナツテ居ル、単ニ認メルモノハ遼東半島ニ於ケル日本ノ權利、満洲鐵道ノ租借權ト云フノデアリマス、コンナモノハアメリカカラ認メテ貫ハナクテモモ宜イ、斯ノ如キ声明ハ取消ノ形ニ於テ二度迄モ亜米利加ガ声明ヲスルコトハデス、此当局者ノ言フ事ト違フト思フ、

私ハ只今有田局長ノ御報告ヲ受ケラレテ總理大臣ハ取消シタト言ハレテ居リマスガ、取消サレタ其文句ノ中ニ俺ガ言ウタノハ間違ッテ居ルカラ取消ストモ何トモ書イテナイ、諒解ヲ受ケテ居ツタトモ書イテナイ、斯ノ如キハ取消シテナイコトヲ明白ニスルモノデアル、

取消シタト言ハレタノハーツノ言ヒ遁レデアルト私ハ思フ、此諒解ノ話ノ中ニ、亜米利加ガ意外トシタト云フコトハ誰ガ聞イテモ明白ニ思ハル、ノデアル、治安維持ノ声明ヲ徹底サセル積リナラバ、總理大臣ハ支那ニ對シテ拳ヲ振上ゲルバカリデナク、貴方ノ外交政策ナラバ、斯ノ如キ声明ハ亜米利加ニ向ッテ突込マレルノガ当然デアル、何故サウ云フコトヲナサラヌ、ソレヨリモ満洲ニ對スル政策ガ刻々ニ變化シテ来タコトヲ私ハ衷心ヨリ遺憾ニ思フ、

此点ニ對シテ何処ガ取消サレテアルカ、モウ一応「ケロッグ」氏ノ声明荷對シテ、一人デ御分リニナラナケレバ打合セテ、モウ一度御答ヲ願ヒタイ、（「答弁ノ必要ナシ」ト呼フ者アリ）

○ 田中国務大臣

私ハアメリカノコトヲ、ツトニ貴方ノ御話ニ對シテ説明スル必要モナイノデアリマスガ、要スルニ私ハ此五月十八日ノ声明ニ對シテ何レカラモ抗議ヲ申シテ来タ者ハナイト云フコトヲ重ネテ申シテ置く、個人トシテ何カ話ヲシタコトハ方々デアルカモ知レマセヌ、

ソレハ国トシテノ行動デハナイノデアリマス

○ 中野委員

外交上ノ出来事ハ直接政府ガ立ッテ抗議ヲ申込ムコトガアリ、又申込マズシテ世論ノ反映デ形勢ノ推移ヲ見ルコトモアル、アメリカガ公然抗議ノ形ニ於テ日本ノ治安維持ノ声明ニ対シテプツカッテ来タラ、ソレガ最後デナケレバナラヌ、最後ノ態度ヲ米國ガ取ツタハ私ハ思ハナカッタ、

ソレ故ニ私ハ何カ問合セノ意味デハナカッタカト問フタ、ソレガナカッタト仰シヤレバ宜シイ — 仰シヤレバ宜シイガ、斯ノ如クアメリカノ國務卿並ニ國務省ニ二度マデノ声明ト云フモノガ、色々ニアメリカニ異常ノ反響ヲ与ヘテ、アメリカヲ驚カシタト云フコトハ明白デアルト思フ

(「驚イタッテ宜イデハナイカ」ト呼フ者アリ)

又是レバカリデハナイ、世界ノ世論ハアメリカニ於テ反響ヲ起シタノミデハアリマセヌ、英吉利ノ議會ニ於テ「ロイド、ジョージ」ガ日本ハ滿洲ニ覆面ノ保護領ヲ建設セントスル積リデハナイカト、斯ノ如キ質問ヲ為シテ居ル、

労働党ノ「ホンソンピー」ハ滿洲ニ対シテ日本ハ「ヴァーチュアルプロテクトレイト」實際上ノ保護領ヲ造ルノデハナイカト問フテ居ル、又アメリカニ此問題ガ悪イ印象与ヘテ国債ヲ暴落セシメ「ポラー」氏ノ如キ、大担ナル日本ノ行動ダト声明シテ居ル、斯ノ如キモノヲ驚カナケレバ結構デアルガ、政府ハ驚イタカラツトニ申上ゲルノデアル、

亜米利加ヤ英吉利ノ世論ノ調子ガ日本ニ非常ニ不利ニ展開シテ来タ時ニ、政府ハ当初治安維持ノ声明ト云フガ如キ堂々タル声明ヲ為シナガラ、途中デ腰ヲ折ラレタコトヲ私ハ衷心ヨリ遺憾ニ思フ、

外国ノ問題ハ此所デ押問答ヲシテモ、総理大臣ハ自分ハ聞カヌカラ知ラヌ、知ラヌト云ッテ弁解サル、ナラバ、是レ以上外国ノ問題ニ付テ追究スル必要ハナイ、単ニ外国ニ反響ガ起ツタバカリデハナシニ、是ハ日本軍部ノ中ニスラ多大ノ誤解ヲ起シタコトヲ私ハ衷心ヨリ遺憾ニ思ッテ居ル

、私ノ承ル所ニ依ルト政府ガ突如トシテ滿洲治安維持ノ声明ヲ為サレタ時ニハ、実ハ

軍部当局者モ非常ニ重大ノ決心ヲ要スルト思ツタラシ、海軍当局者モ此問題ノ伸展スル所ドウナルカ分ラメ、長江ノ艦隊ナドハアレデ宜シイカ、太平洋ノ問題ハドウ考ヘル、太平洋ニ一朝穩ナラザル風潮ヲ呈スルニ於テハ、日本ノ国防上ノ問題モ考ヘナケレバナラヌ、

是程陸海軍當局者ハ緊張シテ、政府ノ治安維持ノ声明ヲ一度政策トシテ発表セラレタナラバ、軍部トシテ之ニ対スル對抗策ヲ講ジナケレバナラヌト云フ風ニ緊張シタコトヲ私ハ承ル、ソコデ二十日以来満洲ニ於ケル駐屯軍ノ行動ハ始マル、

二十一日ニハ奉天ニ集中スル、二十二日午前ノ七時三十分旅順発ノ列車デ村岡司令官ハ奉天ニ向フ時ニ其間ニ貴方ト軍部ノ間ニハ、イロイロ交渉ガアツタガ、其時ノ勢ト云フモノハ満洲治安維持ノ声明、更ニ進ンデ山海関ニ兵ヲ出ス、張作霖モ南軍モ一兵モ東三省ニハ入レナイ、日本ガ自ラ治安維持ノ任ニ当ルノダト云フ此決心ヲ以テ、軍ガ行動シタコトヲ私ハ能ク存ジテ居ル、

満洲ニ於ケル状態ハ十五列車モ準備シテ、満鉄ノ本社カラ奉天ニ持ッテ行ツタ、装甲列車ヲ伴フ軍用自動車ヲ「カムフラージュ」シタ、枕木ヲモッテ鉄条網ノ準備ヲスル、松岡満鉄副社長ハ村岡司令官ト同行シテ、奉天ニ向フ、満鉄ノ従業員ニ百人ヲ動員シテ大イニ兵ヲ山海関方面ニ出シテ、特殊ノ行動ニ出デルト云フ洵ニ緊張シタ形勢デアル、

私ハ満洲ノ司令官以下其部下ガ軍人トシテ非常ニ緊張セル態度ヲ執ッタト云フコトヲ大体聞イテ、サウ云フヤウニ思ッテ居ル、是程ノ決心ヲ持ッテ動ク、動ク時ノ印象ハドウデアツタカ、

田中サンガ治安維持ノ声明ヲシタカラ軍ハ斯ノ如キ行動ヲ執ルト云フ、誰ガ見テモ戦闘開始ノ状態デアル、田中サンノ治安維持ノ声明ハ外国ヲ驚カシタノミナラズ、軍部迄モ驚カシタト、私ハ思ッテ居ル、是程緊張シタル我が軍ノ態度ガ村岡司令官ガ奉天ニ行キ、明日ハ進出スルカ、明後日ハ進出スルカ、

我が参謀本部一陸軍トノ間ニ一出征司令官トノ間ニ電報ヲ往復シテ、今日モ未ダ奉勅命令出デズ、今日モ動員令出デズ、二日三日四日経ッテ振上ゲタ拳ノ下ゲ所ガ無い、

満洲駐屯軍ヲシテ進退両難ノ位置ニ立タシタコトハドウデアルカ、田中総理大臣ノ治安維持ノ声明ノ意味、之ニ伴フ陸海軍国防ニ対スル方針ガ少シモ徹底シナカッタコト

ハ、私ハ遺憾ト思フ、此点ニ対シテ田中総理大臣ハ如何ニ考ヘルカ

○ 田中国務大臣

斯様ナ虞置ヲ執リマスノニハドウカ閣議ノ中ニハ陸海軍大臣ノアルコトヲ御記憶ヲ願ヒタイ、又此声明ヲ出スニ付テ、軍部ガソレダケ緊張ヲスルト云フコトハ当然ノコトデアル（「ヒヤヒヤ呼フ者アリ」）緊張シナケレバ致能ハ無イモノデアル

○ 中野委員 私ノ…〔発言スル者多シ〕

○ 堀切委員長 静肅ニ

○ 中野委員

承ル所ニ依リマス云フト、参謀本部ニ於テモ満洲ニ於ケル治安維持ノ声明ヲ為スト云フカラニハ、モウ少シ軍ノ大ナル行動ヲ開始シナケレバ準備ヲシナケレバナラヌ、唯此儘ニ治安維持ノ声明ヲ出スコトニ付テハ、参謀本部モ反对デアルト云フ議論ガ沸騰シタコトハ私ハ承知シテ居ル、

又総理大臣ハ軍ガ緊張シタノハ当り前ト仰シャルガ、緊張シタノハ非常ニ結構、併ナガラ其緊張セル満洲軍ハ、当然満洲ヲ自己ノ武カヲ以テ治安ヲ維持スル、言ヒ換ヘレバ張作霖ナドヲ掃サナイ、斯ノ如キ空氣ヲ醸成シテ満洲ニ於ケル一般ノ我ガ居留民ト共ニ満洲ハ日本ノ実カヲ以テ是カラ取扱フノダト云フ空氣ヲ醸成シタコトハ明白デアル、

之ニ対シテ貴方ハ外国ヲ「ミスリード」サレタノミナラズ、我ガ居留民我軍ノ出先ノ人々ヲモ誤解セシメ、此上ノ大行動ニ出ナケレバナラヌト云フヤウナ空氣ヲ醸成シタコトニ付テハ、是ハ田中サンニ責任ガアルト思フ、是程緊張シテ居ッタノヲ途中デ御止メニナッタ、貴方ハ陸海軍ヲ動かシ、治安維持ノ声明ヲ出シテ堂々タル態度ヲ示サレタ、而シテ唯示シタベケデアル、

貴方ガ示シタノハ觀兵式ノ積リデ軍隊ヲ動かサレタ、声明ヲサレタデアリマセウガ、世界ノ空氣ハ本當ニ緊張シテ来タ、軍ノ空氣ハ本當ニ緊張シテ来タ、觀兵式ノ大将ハ本當ノ戦争ノ如キ空氣ノ緊張ニ対シテ、貴方ハ腰ヲ抜カシテ罷リ下ラレタ、治安維持ノ声明ハ一種ノ威嚇デアッテ世界ノ世論ノ前ニ、此圧迫ノ下ニ、又軍ノ行動ノ前ニ貴方ハ

腰ヲ抜カシテ、満蒙ニ対スル政策ヲ一変サレタト云フコトハ明白ナ事實デハナイカ、

斯ノ如キ空気ノ中ニ我ガ軍ハ非常ノ憤満遣ル方ナキ状態ニナツタ、而シテ更ニ世界ノ世論ハ非常ニ日本ノ問題ヲ中心トシテ緊張シ来リ、世界ハ猜疑ノ眼ヲ以テ日本ノ満洲ニ於ケル行動ヲ看、軍ハ憤懣ノ極ニ達シタ、此際ニ突如トシテ起ツタモノハ、張作霖ノ爆死問題デアル、

此問題ノ取扱方ニ付テ私ハ充分ニ御注意ヲ請ウテ置キタイ、某重大事件ト云フコトハ政府側カラ宣伝セラレタ御言葉デアル、田中総理大臣モ車中ノ談ニ於テ未ダ議會ノ開ケザルニ先立ち満洲ニ於ケル重大問題ヲ提ゲテ野党ガ起ツナドト云フコトハ怪シカラメト云フヤウナ口吻ヲ漏ラサレテ居ル、

又貴族院議員ニ対シテモ諒解ヲ求メテ、議會デ質問ヲシテ呉レナイヤウニ、両党首ニ対シテモ質問シテ呉レナイヤウニ、如何ニ質問セラレテモ調査中一点張りデ是デ議會ヲ乗通スンダ、斯様ナ事ヲ宣伝シテ居ラレルカラシテ、

非常ニ人々ハ此重大問題ノ奥ニ何カ、出先ノ失敗ドコロカ、日本ノ浪人ドコロカ、政府ノ根柢ニマデ関係スル、日本ノ根本ニマデ関係スル責任アル問題ガアルデハナイカト云フ疑惑ヲ天下ガ挟ムニ重ルハ私ハ当然デアルト思フ、

田中総理大臣ノ態度ハ国悪ヲ暴露スルノハ怪シカラヌト云フ宣伝ト共ニ、ドウヤラ国悪ノ存在ヲ肯定シテ居ラレルヤウニ見エル、私共ハ国悪ノ存在ヲ肯定シタクナイ、否定シタイ、否定シテ世界ノ疑惑ヲ一掃シタイ、

更ニ我国ノ文明国トシテノ、故ナク加ヘラレタル所ノ疑念ヲ一掃シテ、我ガ国悪ニ対スル此汚名ヲ雪ギタイト云フノガ君主ノ立場デアル、此重大問題ニ対シテ、私ハ内容ノ摘発ヨリハ、先ヅ当局者ノ取扱方、之ニ対シテ私ハ御尋シタイト思ッテ居ル、総理大臣モ能ク御注意アッテ御答ヲ願ヒ、

此上今迄院ノ内外ニ於テ執ラレタ如キ言動ヲ繰返シ一層帝国対スル疑惑深カラシメルコトノナキヤウ能ク度胸ヲ据エテ御答弁ランコトヲ私ハ希望シテ置キマス、

ソコデ私ハ御尋致シマスガ、某重大事件ニ対シテハ調査中、某重大事件トハ即チ張作霖爆死問題、ソレハ調査中デアルト言ハレルノデアリマスガ、其調査ニ対シテ如何ナル手段ヲ尽シテ居ラレルカ、

一応其調査ノ御話ニナルコトノ出来ルダケノ程度ニ於テ、私共ニ胸襟ヲ御披キ下サラ
ンコトヲ望ミマス、君主之ニ対シテ胸襟ヲ披イテ此重大ナル問題ニ対スル疑惑ヲ一掃
スルコトニ努カヲシタイト思ヒマス、総理大臣ノ之対スル御所見ヲ承リタイ

○ 田中国務大臣

今ノ御話ノ最初ノ前提ニ、何カアノ五月十八日ノ声明ニ参謀本部ガ反対シタカ何トカ
云フ、参謀本部ト云フモノハ政略ノ事ニ付テ嘴ヲ容レルモノデアリマセヌ、是ダケ申
上ゲテ置キマス、誤解ノナイヤウニーソレカラ只今ノ某重大事件ト云フコトニ付キマ
シテ中野君ノ御心配ニナルコトモ私モ御尤ダト思ヒマス、

又私共モ其事ニ付テハ心配シテ居ルノデアリマスガ、サリナガラ本議場デ申述ベタヤ
ウニ、ソレ故ニ洵ニ慎重ニ、之ヲ尊重ニ取扱ハナケレバナラメト思ッテ居ルノデアリマ
ス、是ハモウ御互ノ立場ハ別トシテ、其処ハ最モ慎重ニ考ヘテ見ナクチャナラヌノデ
アリマス、

随テ遺憾ナガラ本議場デ申述ベタ以外ニ、私ハ此処デ細カニ説明ヲスルト云フコトハ
国家ノ為ニ親切デナイコトダト考ヘテ居リマス、是ダケ申上ゲテ置キマス

○ 中野委員

非常ニ心配シテ慎重ニ調査シツ、アル、其調査ノ内容ハ国家ノ為ニ言フコトガ出来
ナイ、斯ウ言ハレルト云フト益々其内容ニ、国家ノ根本名警モ係ルコトガ伏在スルカノヤ
ウニ聞エル、貴方ハ自己ノ責任ヲ遁レンガ為ニ左様ナ言動ヲ那ルコトハ、国家ノ為ニ
忠ナル所以デナイト私ハ考ヘル、

調査中ダカラ御答出来ナイ、ソレハアナタ方ノ御決定ニナツタ対議会对策デ、此席デ
承ラヌ前カラ新聞ニ宣伝シテ居ラレル、私ハ調査中デ其内容ノ御答弁ガ出来ナイナラ
バ、斯ノ如キ政府ノ覆ナル調査ノ際ニ世界ニ於テ色々疑惑ガ日ニ日ニ増シツツ、アル、
此疑惑ニ対シテ如何ナル手段ヲ執リ、日本帝国ノ潔白ヲ立証スベキ行動ヲ執ッテ居ラ
レルカト云フコトヲ承リタイ、調査ハ発表出来ナクトモ政府ハ其調査ノ内容ヲ握ッテ、
帝国ノ疑惑ヲ解クニ足ルダケノ行動ヲ外ニ向ッテ開始セラレタイト思フ、如何ナル手
段ヲ尽シテ居ラレルカト云フコトヲ承リタイ

○ 田中国務大臣

其調査ト云フコトハ貴方が只今仰セコナッタヤウニ成ベク早く、而シテ種々ノ疑惑ノ解ケルヤウニ、種々ノ方法ヲ講ジテ調査ヲシテ居ルノデアリマス、私モ内閣総理大臣ノ立場ニ居ッテ国家ノ寧ハアナタ方ニ劣ラナイ心配ヲ致シテ居ルノデアリマス

○ 中野委員

サウスルト疑惑ヲ解ク為ニ努力シタイ、努力スルノニ調査シテ居ル、調査シテ後カラ努力スル、中々マドロッコイ事デアル、ソナ悠長ナ問題デ私ハナイト思フ
一ソレデハ御答ガナイナラバ、此問題ハ如何ナル程度ニ支那ヲ驚カシ、同時ニ世界テ於テ取扱ハレテ居ルカ、之ニ対シテハ外ノ問題デアリマスカラ御承知デアリマセウガ、之ニ付テ政府ノ御聞及ビノ点ヲ、私ハ承リタイト思ヒマス

○ 田中国務大臣

私ハ此点ニ付テ列国ガドウシテ居ルトカ、斯ウシテ居ルトカト云フコトヲ、私ハロデ何シタコトハ聞キマセヌ、又併シ新聞ニハ或ル通信員ガ出シテ居ルト云フコトハ聞キマシタ、又二三日ノ支那ノ新聞デモ頻ニ之ヲ出シテ居ルト云フコトヲ聞キマシタガ、其他色々ノ何ガアリマスケレドモ、サウ云フコトヲ私ガ此処デ説明スル要ハナイト思ヒマス

○ 中野委員

日本側カラ支那及世界ノ疑惑ヲ解ク手段ハドンナ風ニ尽シテ居ラレルカ、一向要領ヲ得ナイ、

ソレハ如何ナル疑惑ガ掛ッテ居ルト云フコトハ、説明スル必要ハナイト、斯様ニ仰セラル、ノデアリマスガ、張学良ノ如キハ南方政府トノ交渉ニ対シテ、南北統一、和平統一ノ反対ノ勸告ガアッタ時ニ、日本ノ圧迫ニハ屈スルガ、俺ハ腹ノ中ニ於テ、君父ノ仇俱ニ天ヲ戴カズ、

田中内閣ニ対シテハ君父ノ仇トシテ恨ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ通告シタト云フコトガ、明白ニナッテ来テ居ルノデアリマス、又私ハ承リマスガ、支那ノ南方政府ハ張作霖ノ爆死ノ現場ニ、専門ノ技術家ヲ派遣シテ、技術家ノ鑑定其他ヲ持ッテ居ルト云フコトヲ私ハ承ッテ居リマス、奉天ニ於ケル諸外国ノ官憲ハ、殆ド此事ガ日本トノ關係ガアルト云フコトノ認定ヲシテ居ル、

彼等ノ言ノ発スル所、一人言ヘバ十人信ジ、十人言ヘバ百人信ズル、今日満洲ニ於テ張作霖ハ誰ガ殺シタカト云フヤウナコトヲ聞ケバ笑ハレテシマフ、ソレ程ニ我が日本ニ封スル疑惑ヲ深カラシメテ居ル、世ノ中ハ之ヲ肯定シテ掛ッテ居ル、

之二対シテ総理大臣ガ此疑イヲ晴ラス為ニハ相当ニ考ヘテ居ル、其為調査ヲシテ居ル、ソナ緩慢ナコトデー体宜シイノdealカ、其顯著ナルモノヲ1, 2挙ゲテ見マス

ト、新聞ニモ大分見エテ居リマスガ、是ハ総理大臣モ御承知ト思ヒマスガ「プトラム・ホイール」是ハ「ペンネーム」デアリマスガ「シンプソン」、田中総理大臣ハ日露戦争ノ頃カラ色々東洋ノ国交問題ハ御存知ト思ヒマスガ、「プトラム・ホイール」ノ如何ナルモノデアルカ御承知ト思フガ、過去ニ於ケル彼等ノ歴史モ御承知デアリマセウガ、

其人ノ人格、価値如何ハ兎モ角トシテ、世界的ノ宣伝家トシテ、欧米人ハ相当ニ其価値ヲ認メテ、彼ノ言フコトハ可ナリ世ノ中ニ広ガッテ居リマス、此「シンプソン」ガ天津ニ於テ張作霖ヲ殺シタモノハ日本deal、其証拠ハ云々ノ箇条ガアル、タシカ十箇条ノ箇条ヲ挙ゲテ居ル、

サウシテ張学良ハ憐レナル者deal、親ヲ殺サレ尚ホ殺シタ奴ニ屈從セントスル憐レナル「ハムレット」deal、斯様ナル感傷的ノ文章ヲ発表シテ、ソレガ忽チ上海ノ各新聞轉載セラレ、欧米ノ新聞ニモ轉載セラレテ、世界ハ日本ガ殺シタト云フヤウニ見テシマッタノdeal

私ハアメリカニ出サレテ居ル「ネーション」ト云フ雑誌ヲ偶然見タノデアリマスガ「ネーション」ト云フ雑誌ハ可ナリ高級ノ雑誌デアリマシテ、知識階級ニハ可ナリノ信頼ヲ以テ読マレテ居リマス、

執筆者ハ「トーマス・ミラード」ト云ヘル男デアリマスガ、此「ミラード」ハ如何ナル者dealカ、本質ハ兎モ角トシテ、支那問題ノ「オーソリチー」トシテ世界ハ之ヲ見テ居ル、此中ニ「日本ハ張作霖ヲ殺シタカ」ト云フ文章ガ書イテアリマス、

此中ニハ可ナリ突込ダコトガ書イテアルガ、又私共ノ承知シテ居材料ト違ッタ荒唐無稽ノ説モ眞シャカニ出テ居ル、半分ハ本当ラシイ所モアル、斯ウ云フヤウナモノガ世界ニ翼ヲ生ジテ到ル処ニ宣伝セラレテ居ル最中ニ、貴方ハ之ニ対シテ尽スベキ手段ヲ執ラズ、調査中トノミ逃ゲラル、

又議會デ問題ニシテ呉レルナト訴ヘラレル、此間益々世界ノ疑惑ヲ深カラシムルコト・大ナル責任アルコトヲ知ラナイカ、此「シンプソン」ノ声明ニ到ッテハ、既ニ「シンプソン」ハ之ヲ声明スル前張学良ニ合ッテ居ル、現場モ行ッテ居ル、世界デハ

< 続く >

○中野委員総理大臣ハ左様ニ仰セラレマスガ、其際列国ノ中カラ日本ニ封シテ、日本ノ眞恵ニ封スル或種ノ間合

セトカ、又日本ノ行動ニ封スル一種ノ抗議孟キヤウナモノガ侍ヘラレテ、総理大臣兼外務大臣ハ之ニ執掌サレタ

コトハナイデセウカ

○田中国務大臣ソレハアリマセヌ、之ヲ致ス前ニハ各国ノ主ナ大使等ニハチャント説明ヲシテ置イタノデアリマ

ス、列国カラ何等抗議ヲ受ケタコトハアリマセヌ

○中野委員政府ガ五月十八日ニ所謂治安維持ノ撃明晶サレタ時ニハ世界ノ輿論ハ

非常ノ驚異ヲ以テ之ヲ迎ヘラ

レタヤウテ私ハ見テ居ルノデアリマス、ア、云フ際ニハ何カ間合セナリ歴迫ナリ、サウ
云フモノガアリハセメカト

私ハ思フノデアリマス、ソレガ無イト仰シャルノデスガ、五月十八日壺明ガサレ、其翌
日缶米利加ノ國務卿「ケ